

農業後継者活動現地情報

令和3年度銚田地域農業学園開講式及び第1回講座を開催しました！

7月2日（金）に銚田地域農業学園開講式及び第1回講座を開催し、新規就農者を含む11名の農業者が参加しました。

開講式に続き、第1回講座は、会場を伊藤綾馬青年農業士のハウスに移し、トマトを見学しながら経営事例を研修しました。伊藤氏は、父親とともに環境制御技術を活用し、高品質、高収量の大玉トマトの栽培に取り組み、『いとうさんちのとまと』ブランド名で地元スーパー等に出荷している等、販売面に力を入れています。また、法人化し、従業員やパートを合わせて10名を雇用する等、労務管理もきちんとしており、伊藤氏からは、そうした取り組みについてお話をいただきました。内容は、トマト栽培にとらわれず、経営全体の取り組みだったこともあり、学園生全員は熱心に話を聞いていました。

講座終了後の受講生に書いてもらったアンケートでは、「湿度の調整がとても大切だと実感した。」「データの管理、二酸化炭素発生装置の使い方、かん水チューブの使い方が参考になった。」などの感想があり、伊藤氏の話に刺激を受け、今後の経営を考えていく上で、大変参考になった様子でした。

今後は、8月下旬に銚田地域儲かる農業推進セミナーや、行方普及センターとの共催で資金関係の講座開催等を予定しており、引き続き新規就農者等の経営発展に向けて支援を行っていきます。

令和3年7月12日（担い手）

